



第2図 地質図および断面図

(1) 花コウ岩 (~セン緑岩) (5 ページ参照)

釜の淵から富士山付近にかけて、ほぼ南北に長く分布します。花コウ岩は、有色鉍物（白色・無色以外の、色のある鉍物）では角閃石と黒雲母が含まれ、無色・白色鉍物では石英のほか、大粒で明瞭なへき開面（鉍物をわったときにできやすい平らな面）をもつ斜長石が入っています。

(2) 流紋岩 (5 ページ)

釜の淵の南には灰色で、流理構造（火成岩内で結晶鉍物やガラスが細かい筋のように並んでいる模様）が発達する斜長流紋岩が分布しています。結晶鉍物に石英や斜長石がみられます。